**2023年度　第11回介護・障害者部会【議案】**

日時　2024年5月8日（水）10:30～12:00　　会場：中央社保協事務所＋Zoom

出席　日野（新婦人）、溝口（全労連）、寺田（医労連）、民谷（福祉保育労）、林（民医連）、（自治労連）、窪田（東京）、根本（神奈川）、小松（愛知）、日下部（大阪）、（共産党）

曽根（保団連）、廣岡(年金者組合)、林(中央・事務局長)

**＜報告・確認事項＞**

■この間の取り組み（前回部会4月3日以降）

4/04　京都社保協　高齢者施設でのコロナ留め置き死亡で厚労省要請

4/00　長野社保協　訪問介護報酬酬引き下げに関する緊急アンケートスタート

4/09　月刊民商NO769「崖っぷちの介護保険制度をめぐる問題とたたかいの到達点」

4/11　介護7団体会議（5/20政党懇談会に向けて）

4/17　第1回国民集会実行委員会（今年の国民集会は9/26木曜日に開催予定）

4/18　大阪社保協　訪問介護費引き下げ撤回自治体請願等のたたかいスタート

4/19　沖縄社保協　ストップ介護崩壊4/19県民学習会・運動スタート（別紙）

4/24　全労連社保闘争会議・中央社保協代表委員会

4/25　第1回介護集会実行委員会（今年の介護集会は10/6日曜日開催予定）

4/26　新潟社保協　介護報酬引き下げ見直しを求め厚労省に要請

4/30　介護7団体　厚労委員の国会議員周り（5/20政党懇談会の参加要請）

■トピックス

・訪問介護引下げ1ヵ月・利用者・事業者かんかん1時間の援助短縮（5/3しんぶん赤旗）

・報酬引き下げ人材確保不足不安7割NCCU訪問介護緊急アンケート（4/19ｼﾙﾊﾞｰ新報）

・厚労省調査　訪問介護3割赤字「効率提供」でサ高住併設は黒字（4/26ｼﾙﾊﾞｰ新報）

・介護保険料の引き上げ続々　月額6500円が半数　74自治体調査（4/9朝日）

・「2割負担」拡大範囲が焦点　サービス利用時の負担見直し（4/16読売）

・ケア労働に正当な評価を　訪問介護の基本報酬引き下げ・記者の目（3/13毎日）

・認知症になっても安心して生活できる社会に　小島美里さん（新婦人しんぶん）

・5月介護アクション月間スタート（5/2日本医労連増員闘争ニュース）

・介護アクションで介護改善アピールを（4/25医療労働者　医療の目）

・大阪社保協　訪問介護事業者緊急アンケート（別紙）

■訪問介護費の引下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める要請書

・5/7現在、中央社保協のFAXに静岡3件、兵庫1件来ている。一気に広げる。

・要請書は5/29までにあつめ、6/3に提出する（厚労省と調整中）

・長野社保協は6/3上京し、訪問介護緊急アンケート結果を届けたいと相談あり。

・介護7団体にも厚労省要請行動を呼びかける

**＜協議事項＞**

1. 介護保険制度と介護従事者の改善を求める請願署名第3次（最終）提出集会

日時：2024年6月3日（月）12時～13時

会場：衆議院第２議員会館多目的ホール（10時～16時で借用）

主催：全労連・全日本民医連・中央社保協

スケジュール（案）

10：00　事務局会場に集合・設営

11：30　受付開始　入館証渡し（受付　　　）（入館証渡し　民医連）

12：00　集会スタート　司会（　　　　）ZOOM対応（溝口）

開会あいさつ（　　　　）

国会議員あいさつ

署名提出（写真）

12：20　介護7団体から連帯あいさつ（　　　　）

現場からの実態報告（各6分）

事業者の立場から（民医連　　　　　　）

労働者の立場から（介護産別　　　　　）

利用者の立場から（　　　　　　　　　）

12：50　介護改善のたたかいと行動提起（中央社保協）

13：00　国会議員要請（責任者　　　　）

厚労省要請（責任者　　　　　）

15：00　終了・会場撤収予定

第1次提出　2023年12月4日　06万5753筆　提出

第2次提出　2024年2月29日　17万0434筆　提出　合計23万6187筆

第3次提出　2024年6月3日

神奈川社保協　3/28神奈川国会行動で介護署名紹介議員の取り付け

笠　　浩史・立憲民主党・衆議院神奈川9区

青柳陽一郎・立憲民主党・衆議院比例（南関東）

宮本　　徹・日本共産党・衆議院比例（東京）

吉田　統彦・立憲民主党・衆議院比例（東海）

大椿ゆうこ・社会民主党・参議院比例

井坂　信彦・立憲民主党・衆議院兵庫1区

篠原　　豪・立憲民主党・衆議院神奈川1区

谷田川　元・立憲民主党・衆議院南関東比例

天畠　大輔・れいわ新選組・参議院比例

1. 介護請願署名2024年度版の確認

・第2次案（別紙）

名称：介護保険制度の改善､介護従事者の処遇改善を求める請願署名

請願項目（案）

1. 社会保障費を大幅に増やし、必要なときに必要な介護が保障されるよう、費用負担の軽減、サービスの拡充など介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと。介護保険財政に対する国庫負担の割合を大幅に引き上げること
2. 利用料２割負担の対象者の拡大、ケアプランの有料化、要介護１、２の保険給付はずし（総合事業への移行）など、介護保険の利用に重大な困難をもたらす新たな制度見直しを検討しないこと
3. 訪問介護の基本報酬の引き下げを撤回し、介護報酬全体の大幅な底上げを図る再改定を至急行うこと。その際はサービスの利用に支障が生じないよう、利用料負担の軽減などの対策を講じること
4. 全額公費により、すべての介護従事者の給与を全産業平均まで早急に引き上げること。介護従事者を大幅に増やし、一人夜勤の解消、人員配置基準の引き上げを行うこと

３．その他

・介護7団体の政党懇談会について

開催日時：２０２４年５月２０日（月）午後２時～午後４時３０分

開催場所：衆議院第一議員会館　第1会議室（東京都千代田区永田町２－２－１）

企画内容：〇第一部「要望書のご提案」

　　　　　〇第二部「各政党・国会議員の皆さんとの懇談」

介護7団体の政党懇談会は2年ぶり3回目。要望書（案）は5/9の会議にて

介護部会の皆様、可能な限り参加をお願いします。

・中央社保協介護パンフ（介護提言）の作成について

◎次回会議　6月5日(水)１０時３０分～１２時００分　医療労働会館会議室B+オンライン